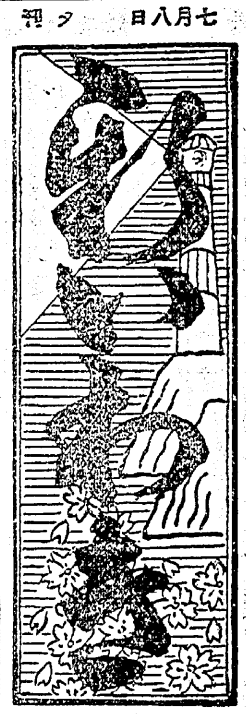
（昭和五年三月廿一日 第三種郵便物認可）　昭和十年七月九日〔日刊〕　新いわき　〔火曜日〕第一千五百十五號　（一）

七月八日　夕刊



日刊但日曜祭日翌日休刊
一ヶ月二十五錢
郵稅十五錢一部二錢
廣告料一行四十錢
地所指定一行拾錢特
發行兼編輯印刷人
牛谷政喜
發行所
福島縣平町大町二三
新いわき新聞社

近く解散の顯彰會で
大越中佐の慰靈祭
十三日平町の同中佐銅像前で
午後は二ヶ所で記念講演

石城郡內郷村出身大越中佐の日露役に於ける勳功の顯彰會は平町子鍬倉神社境內に建設された銅像その他各種の事業を成し遂ぐるため去る大正十二年六月に設立されて所記の事業に努められてゐたが此の程寄附者の名碑並に銅像記念碑まで竣工を告げたので近く同會を解散の筈であるが來る十三日中佐の慰靈祭を執行することになつた當日は子鍬倉神社境內の銅像前に午前九時式を擧げ午後一時からは內郷村淺野記念館で午後七時からは平町聚樂館に於て各種團体聯合主催により中佐戰死當時の副官であつた岡本少將外數氏を招聘する記念講演がある筈である

地下採堀問題の
調査委員決定
特戸割修正案通り
昨日町會本會議開く
調査委員
方針決定

平町の特別稅戸數割賦課決定の町會本會議は昨七日午後一時から開會特別委員長佐々木氏から委員會の審議調査經過報告委員會の修正案を說明し滿場一致で修正案を可決したが前回の協議會に於て決定した例の地下採堀問題解決のため調査委員を擧げ專門技術家の意見を徵する事になつたが野崎氏は全員委員說を固守したが結局議長指名による左記五委員に附託する事となつた

井上議長指名の委員は
根本品藏　多田井笑次郎
吉田寅之輔　猪狩觀德　佐藤幸太郎

別項地下採堀問題の調査委員根本、多田井、猪狩、吉田寅佐藤の五氏は今八日午後一時から町會議室に於て第一回委員會を開き調査事項調査方針その他を協議した

平小線路の
爭奪防止
今日關係町村長會で

平小鐵道の路線爭奪戰の激化を愛ひた結果今八日午前十時から平町會議室に於て關係町村長協議會を開き青沼平、小野小名濱、石川湯本、野崎玉川、志賀鹿島、河野江名、鈴木豊間、鈴木高久、伊藤飯野各町村長等出席したが協議內容は爭奪戰の防止を主要としたもので結局鐵道當局の撰定にまかせ地元では一切爭奪しないことを申合せた

蛭田川の改修を叫び
地元民運動開始
金成上院議員の案內で
陳情員大擧出京す

去昭和七年以來時局匡救事業として改修に着手した郡南勿來町地內蛭田川改修工事は昨年度に於て中小河川の編入に漏れたので改修打切りとなり九年度以降全く尻切りトンボの形となつて放置されてゐるが目下工事中の錦村昭和人絹の大工場が繰業開始と同時におびたゞしい汚水が同川に放流されて居り此の儘に放置するときは同所下流一帶は同川の灌漑不可能は勿論汚水の氾濫による被害も激甚と豫想されるので關係方部民間には改修促行が叫ばれてゐるので勿來、錦兩町村當局では善處策を協議の結果明十一年度に於ては是非とも同川を中小河川に編入すべく主務省關係筋に猛運動を起すことになり今八日赤津勿來町長、金成錦村長以下兩町村議運動委員廿余名出京、金成貴族院議員の案內で內務大臣以下各關係各方面に向つて陳情する事になつた

郡內主要四ケ所で
比佐氏議會報告
今秋九月に迫る縣議戰を控へ
郡下政界漸次活氣ある動き

今秋九月に迫つた縣會の改選を控えて地方政界は漸く活氣ある動きを見せ始めて來たが石城民政部會では六日午後三時から平町南町民政クラブ內に幹部會を招集し萩原、石川兩縣議驚會長以下比佐派の領袖連ズラリと頭を揃へ縣議戰への對策を練り種々協議の結果來る十四日午前十時から同クラブ樓上に於て部會總會を開き役員改選、宣言、決議その他を決定後同日午後一時から內郷村昭和館、同日午後六時から平町第三小學校、十五日午後一時から小名濱町公會堂同午後六時から湯本町湯本座の郡下主要地に於て比佐代議士の議會報告演說會を開く事に決定當日は本部總務一松定吉、眞鍋儀重兩代議士が應援に來郡することに決定してゐる

常識講座

モチーフは主旨または動機、意匠の類を指す素材とか資料とか美術上で作品の土台となる中心意向、此の圖案のモチーフはエジプトから來てると云へば意匠がエジプトから來た意

磐陽スポーツ

磐炭、入山兩強豪
堂々群雄を破る
第八回磐陽野球大會

第八回磐陽野球大會は昨七日午前八時から平町磐中球場に於いて擧行したが目下學期試驗中のため磐中、平商花形チーム缺場、平鐵チームも棄權したので戰前一沫の寂寥さを感じさせられたが炎天下に血と熱との一大快戰が開始されては此の淋しさも消し飛ばされた

第一回戰

古河對平倶樂部戰は午前十一時金土朝妻審判の下に古河軍先攻で開始された古河軍二回に三點、四、五回一點を加へ五對〇とリードしたが五回裏平軍猛打を發揮して一擧四點、六回古河一點を加え六對四と引離したが平軍の追擊奏功又ぞろ三點を加え七對六と逆轉その儘押し切つて七對六でさしもの快戰も終つたが試合劈頭からの此の熱戰にファンは大喜びである

平倶	0	0	0	0	4	3	0	0	A	7
古河	0	3	0	1	1	1	0	0	0	6

次いで準決勝に入り湯本對入山の對戰は入山軍の好守猛打に湯本軍七回でコールドゲームを宣告される大慘敗

湯本	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入山	0	0	4	2	1	1	0	0	17

同平倶樂部對磐炭は同三時から試合開始午前中の猛闘に疲勞してか磐炭軍のために五回までに十三點を奪はれ六回三點を奪還したのみで十三對三で七回コールドゲームを宣告され平軍慘敗した

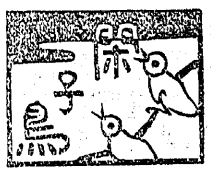
平倶	0	0	0	0	0	3	0		
磐炭	2	4	3	2	2	0	A		13

斯くて入山、磐炭兩強豪勝殘り來る十四日午後一時から覇を賭して一大決戰行ふことになつた

入山優勝
三大炭礦對抗
庭球大會に

常磐三大炭礦庭球爭覇戰は昨七日午前九時から湯本町入山炭礦コートに於て擧行各礦五チーム出場リーグ戰を行つた結果入山軍の至寶立花、比佐組の入山軍優勝したが多數の反對者に少數の採堀贊成者が念に念を入れる再調査の必要なしと力むんですからスゲイものです▲町にとつての重大問題ですもの其の道の人に聞かれるだけは聞く方がよいでせう私共は最初は炭礦に贊成すれば景氣がよくなるものだと思つてました▲それはそう敎えて呉れる人があつたからです町會で大きな喧嘩になつたもんでダン〳〵と大嘘が判つて參りました反對するのは地主や家屋をもつ暮しのよい者だけで貧乏なものには堀られた方がよい俺は勞働者の味方だなんて飛んでもない▲炭礦に贊成したつて今の景氣と何所が變るもんでもない其れよりは下を堀られては町の發展チものは後れるばかりだ一年でも早く發展したらオイラの仕事も殖えて來ると云ふもの▲炭礦に贊成すれば景氣がよくなる聞くのも嫌だ、町の繁昌を押へられて何が景氣だイ贊成に骨を折つた者は炭礦から禮ぐらいは述べられ樣がオイラには何んにもなるめい何時も此の手で食らはせやがるオイラも斯ん度こそは其手にのらネーぞ（場末の一勞働者より六日投）

一杯氣嫌の老爺
線路を通行して轢死
驀進し來た列車に氣付ず



上で死体は養子清に引渡した

平町の隧の下を堀られる騒ぎの町會議員樣達の協議會を昨日見ましたが多數の反對者に少數の採堀贊成者が念に念を入れる再調査の必要なしと力むんですからスゲイものです▲町にとつての重大問題ですもの其の道の人に聞かれるだけは聞く方がよいでせう私共は最初は炭礦に贊成すれば景氣がよくなるものだと思つてました▲それはそう敎えて呉れる人があつたからです町會で大きな喧嘩になつたもんでダン〳〵と大嘘が判つて參りました反對するのは地主や家屋をもつ暮しのよい者だけで貧乏なものには堀られた方がよい俺は勞働者の味方だなんて飛んでもない▲炭礦に贊成したつて今の景氣と何所が變るもんでもない其れよりは下を堀られては町の發展チものは後れるばかりだ一年でも早く發展したらオイラの仕事も殖えて來ると云ふもの▲炭礦に贊成すれば景氣がよくなる聞くのも嫌だ、町の繁昌を押へられて何が景氣だイ贊成に骨を折つた者は炭礦から禮ぐらいは述べられ樣がオイラには何んにもなるめい何時も此の手で食らはせやがるオイラも斯ん度こそは其手にのらネーぞ（場末の一勞働者より六日投）

視察夜話
（九）

産業資源部員　多田井生

福原越後守移封以來約三百年間培養し來た特色ある美風良俗は一口にして云へば

1敬神崇祖　2鄕土愛の精神　3協同一致　4勤險力行　5進取の氣性

である、故郷の哉、神原公園には市民の寄附になる福原越後守の銅像が嚴然として立つてゐるのである、又渡邊顯彰會は三十萬圓の豫算を以て公會堂建設準備中とのことである、當地は社會事業も見るべきもの多々ありますが面白い一事を御紹介しませう、例年十一月一日鎭守琴崎八幡で擧行せられる市制記念式に當つて多數の人が無名で奉公箱に入れる喜捨はその額每年實に一千圓以上に及ぶと云はれ既に數萬圓の額に達すると云はれて居ます、平町の助成會でも每年四、五百圓の喜捨が赤井村大字赤井字日渡農會川清養父龜之助（六八）は七日午後九時頃一杯氣嫌で磐越線鐵道線路を通行歸宅の途中折柄赤井驛を發した下り旅客列車三十三號が驀進して來たのに氣づかず全身粉碎無殘な轢死を遂げ平署から係官出張檢視のありますがなか〳〵手數がかゝりますから今一段の良法がないかと私は日常考へて居たのであります、彼此相比較して參考になることがあつたなら幸甚です、私は先覺者、福原氏、渡邊氏に心からなる敬意を表し、宇部市民の美風良俗に幸ひあらむことを願ひつゝ宇部市を後に九州へ向ひます、

さて途中下關山陽ホテル地下食堂で簡單な食事を摂り猪狩庄平氏が八幡まで先發したので一行六名三國を奮發して自動車で市內及び長府遊覽に出かけました、赤間神社に參拜、春帆樓を見、壇の浦の古戰場に源平戰の其を偲び長府乃木神社に參拜たし護國の神軍人の龜鑑乃木希典大將を追憶し其の偉大なる人格に又新たなる感激を覺えずに居られませんでした、

産業戦線

多角經營に無休主義

（上）

一家三人の働きで自力更生に精進

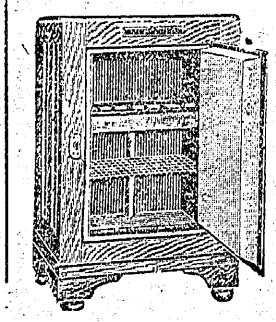
現下の農村の窮狀對策に自力更生とか經濟更生とかを高唱されて經營經濟や消費經濟夫々に謂はゞ斯うせば生産利がある、また斯樣な方法で暮しを立てれば生活が樂であると云ふやうに此の難塲を越え更に復興を目指して檢討に頭をしぼり石城郡にも數ヶ町村の經濟更生地を指定されてゐるが勿論指針をとらふべく總てに記帳經濟主義を試みることも重要なことに相違ないが簡單な話が働けるだけ働いて消費を節する、云はゞ兩者の無駄をなくして利益的な生産に出來たものを更に有利に賣り上げる、而して購ふものを成るべく安く得る、農村に應はしく分度を誤つたものは自ら之れを制節することが出來さへすれば更生復興の彼方に達することが大して困難ではなからう勤勞に精進して多角的な經營をとり自家勞働に無休主義を必行して行く是れなら音ながらの稼ぐに追ひつく貧乏はない筈それを守護神として一家三人めざましゝ自力更生にさをさしてゐる精農家がある…親子三人の手不足で一年の純益千二百圓…と聞くては驚くであらうが同精農家は埼玉縣大里郡藤澤村の大字上の台福地善助さんと云ふ人で自勞自足の多角經營に農家更生のよき事例をつくり世の推奬を受けてゐる、福地さんの一家は夫婦に子供三人の五人暮しであるが勞働能力者は夫婦と十六才になる長男の三人だけで此の三人で春夏秋を通じて二百六十貫（昨年）と云ふ驚くべき收穫をあげた。

◇一般印刷物も御引受致します
新いわき新聞社印刷部

冷却力が永久に衰へず
いつまでも使へる冷蔵器

冷藏器は一と夏や二た夏で構造に狂ひが來て冷へ方が弱る樣では眞の文化的重寶と云はれません、其所で木材を最も厳撰しそれを完全なる設備の下に數年間十二分に乾燥して使用する、丸ほん冷藏器は絶對に狂ひを生ぜず永久によく冷へる經濟的冷藏器として御愛用の皆樣の間に古くから多大の御信用を博して居ります。

丸ほん冷藏器　平町三町目　電話三五九



岩谷冷藏器の代理店も致して居ります

債券　公債　両替　金融
多田井質店
平町大工町　電話五九一番

入院應需
内科、小兒科
大森醫院
醫學士　大森勇
平町南町　電二五八番

お醤油は……ヤマフル
醤油　味噌　たひら正宗　鰹節食料品
鹽屋　山崎合名會社
電話　本店　二一〇番　營業部　七〇番

明治生命磐城代理店　山崎與三郎

近代趣味……
パラソル豐富陳列
にッルヤ
電一四〇

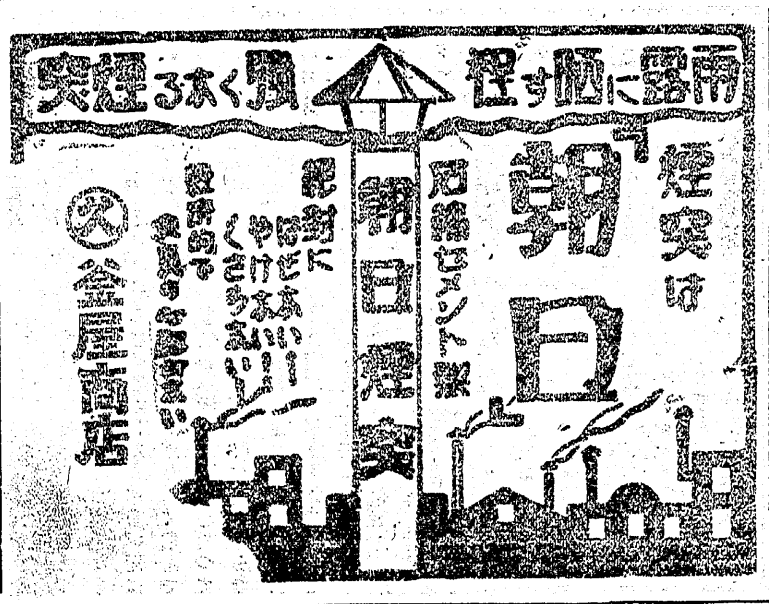
ポリドール蓄音器
タカ印電氣ランプ
會社特約店
拾錢日掛歡迎
時計　萬年筆　メガネ　各社レコード
◇商品前渡し日掛販賣!!參圓以上は御相談に應じます、絶好のチャンス今すぐ御申込下さい、凡て買手の氣持になつて奉仕する高橋時計店。
十五・六歳　小店員募集（委細面談）
平町二丁目　高橋時計店

好評噴々
たる各種優秀藥
大衆酵母劑
カクレー（三十三日分）定價一圓十錢
強力驅毒劑
スピロイン（定價二圓五圓十圓）
平町五丁目角
特約販賣店　山野邊藥局

洋服は
高島屋
平町二丁目　電話三八六
注文並に既製品
夏物▽
入荷▽
澤山▽
高島屋洋服店

耳鼻咽喉科專門
醫學士　鈴木正男
平町田町（電話五八番）藤田女學校前
入院應需　鈴木醫院

鼻の諸病に快鼻湯
有効保證
本劑は漢法醫の方劑で鼻病の爲め頑々の外用藥並に內服藥を用ひ全治せざる方々及び手術後再發されし方々も本劑の服用により快癒された喜びの證狀が各地から參つて居ります
効能
蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多過症、頭重、肥厚性鼻炎、その他鼻骨彎曲症、並に中耳炎に神効の實證を受く
（快鼻湯）製劑販賣元　水野藥局
磐城平町一丁目（電話六九九番）振替口座仙台（八八七六番）



新時代の要求
附屬事業に等外看護婦部を特設いたし皆樣の御用向へ身元確實なる婦人を派出致します
平町南町　電三〇七
平看護婦會　會長　清野キヨ
經濟的な御便宜ご用命をお願致升
御手不足の御家庭輕い御病人の付添姙婦産婦の御家庭